

6章 ブエノス・アイレスの迷宮 1994年（アルゼンチン）追跡


『バラダ・パラ・ウン・ロコ（いかれた男のバラード）』 Update


— オラシオ・フェレル作曲/アストル・ピアソラ作曲

2023年12月に就任したアルゼンチンのミレイ大統領は「**アルゼンチンのトランプ**」と称され、自他ともに**ロコ**（いかれた男）の異名を持っている。まるでピアソラ作曲のタンゴ『バラダ・パラ・ウン・ロコ』を地で行っているようなのだ。就任1年で一定の成果を挙げ、財政緊縮政策では米国の**イーロン・マスクの改革案のモデル**となっている。地球温暖化対策の国際協定であるパリ協定からの離脱。WHOからの脱退。在イスラエル大使館のエルサレムへの移転。まるで**トランプ**の政策に追随もしくは同調している。そしてウクライナへの軍事援助をしている。ユダヤ系大統領とも言える。アルゼンチンのユダヤ人人口は米国とカナダに次いで3番目に多い。**アルゼンチンには世界最大級のユダヤ人社会があり、イスラエルへのアルゼンチン系ユダヤ人の移民は、昔も今も、ラテンアメリカからの移民の流れの中で最大かつ最も重要なものである。このことは一般にはほとんど知られておらず、最新刊の『ユダヤ人の歴史』でさえも全く触れられていない。ところが2025年2月16日、ハマスによって解放されたイスラエルの人質の一人がアルゼンチン人だったことで俄かに知られることとなったのだ。下記「解放されたアルゼンチン人質」参照。**


ここでまたマリアの突っ込みが：


本編8章 失われた5年 **勝呂失踪**（1996年～2001年）の間の出来事を回想。
「勝呂、あなたはイスラエル/テルアビブの空港で入れ替わり複数の兵士のような係官から執拗なセキュリティ・チェックを受けたと言ったわね。その中のひとりの女性兵士のアルゼンチンなまりの英語に気付いてスペイン語で返したんだって？ 何と彼女は**アルゼンチン生まれのイスラエル人**だったので、あなたのことだから得意のアルゼンチンなまりのスペイン語で懐かしさの余り意気投合したんでしょう。でも搭乗時刻に阻まれて残念だったわね」「まあね。でも彼女のお陰で怖い空港から気持ちよく抜け出せたんだ。でもね、どうしてまたイスラエルにアルゼンチン人が？そしてなぜ選りによってこんな任務に就くことができているのか？ 僕はあの時からずっと疑問のままだったんだよ。今回の人質解放事件でやっと僕もこの問題から解放されたという訳なんだ」「¡Qué dicha! よかったね！ではまたね、Chau！」


➤ PERFIL 07-12-2023 Ya sé que estoy piantao, piantao	
	<p>「狂人のためのバラード」の物語</p> <p>コロソ劇場でのミレイ大統領就任祝賀ガラでアストル・ピアソラ作曲とオラシオ・フェレル作詞のタンゴ「Balada para un loco」を選びました。「私はすでに自分がロコであることを知っています」「ハビエル・ミレイの生涯に狂気という言葉が付きものだからだ」</p>
Javier Milei NA	<p>「私はすでに自分がピアンタオ、ピアンタオであることを知っています」:ミレイはコロソガラに「Balada para un Loco」を選びました プロフィール</p>

➤ JETRO ビジネス短信 2024年12月19日 (アルゼンチン)	
	<p>◆ ミレイ大統領、国民向け演説で就任1年目の実績振り返る。数多くの規制緩和や改革を実現し、マクロ経済は安定しつつあり、国民の支持率も高いまま推移していることから、ミレイ大統領にとって就任1年目の業績への評価は高い。2年目は経済成長を軌道に乗せ、ミクロ経済を回復させることが急務となる。</p>
A F P 時事	<p>https://www.jetro.go.jp/biznews/2024/12/49e5ee83e3f0377c.html</p>

ミレイ大統領 Vs. トランプ大統領
アルゼンチンとユダヤ社会、そしてイスラエル

➤ Wikipedia ハビエル・ミレイ アルゼンチン大統領	
	<p>◆ 世界で初めてのリバタリアンの国家指導者とされ、アルゼンチン中央銀行を廃止して、米ドルをアルゼンチンの通貨に制定させるなど過激な主張が多いことから、「アルゼンチンのトランプ」という異名をもつ。2023年12月、大統領に就任したミレイは為替統制を緩和し実質的にペソの大幅切下げに踏み切った。大幅な財政支出の削減・政府機関の廃止・国営企業の民営化等により、財政は16年ぶりの黒字となった。この財政緊縮政策はアメリカの第2次トランプ政権にて新設された政府効率化省の事実上のトップとして政権に参加が予定されていたイーロン・マスクの改革案のモデルとなっていた。2024年11月に訪米し、ドナルド・トランプが2024年アメリカ合衆国大統領選挙当選後に初めて会談</p>

	<p>した外国首脳となった。ミレイはトランプと近いイーロン・マスクと親交があるとされ、2025年1月20日にはトランプの就任式にも出席し、大統領就任式での外国首脳の参加はアメリカ史上初とされた。ミレイはカトリック教徒として育ったが、ローマ教皇に対して軽蔑的な発言を多く行っている。ミレイは自らのユダヤ系のルーツをたびたび強調しており、トーラー(ユダヤ教の聖書)も毎日読んでいるとしてユダヤ教への改宗を希望している。</p>
<p>CC BY 4.0, Jiji.com</p>	<p>https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%8F%E3%83%93%E3%82%A8%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%9F%E3%83%AC%E3%82%A4</p>

<p>➤ Wikipedia アルゼンチンのユダヤ人の歴史</p>	
	<p>◆ スペインからのユダヤ人追放に続く16世紀初頭に遡る。迫害を逃れたセファルディ系ユダヤ人は、アメリカ植民地への渡航を禁じられていたにもかかわらず、探検家や入植者とともに現在のアルゼンチンに移住し、定住した。19世紀半ばまでに、フランスや西ヨーロッパの他の地域から、革命による社会的、経済的混乱を逃れたユダヤ人がアルゼンチンに定住し始めた。アルゼンチンには約180,500人のユダヤ人が住んでおり、アルゼンチンのユダヤ人人口はラテンアメリカで最大であり、アメリカ大陸では(米国とカナダに次いで)3番目に多く、世界で6番目に大きい。 World Jewish Population, 2017 Photo: Central Synagogue of Buenos Aires</p>
<p>CC BY-SA 3.0</p>	<p>https://en.wikipedia.org/wiki/History_of_the_Jews_in_Argentina</p>

<p>➤ Jew in Argentina, Argentine Jews in Israel</p>	
	<p>◆ アルゼンチンにおけるユダヤ人 「アルゼンチンのユダヤ人の歴史は、スペインからのユダヤ人追放後の16世紀初頭にさかのぼる。迫害から逃れたセファルディ・ユダヤ人は、探検家や入植者と共に現在のアルゼンチンに移住した。また、リオ・デ・ラ・プラタ総督領のポルトガル人商人の多くはユダヤ人であった。しかし、組織化されたユダヤ人社会が発展したのは、1816年にアルゼンチンがスペインから独立した後のことである。19世紀半ばまでに、革命による社会的・経済的混乱から逃れてフランスや西ヨーロッパの他の地域からユダヤ人がアルゼンチンに定住し始めた後の移民の波の構成を反映して、現在のユダヤ人人口は80%がアシュケナージ系で、セファルディ系とミズラヒ系(=ミズラヒム(Mizrachim, ヘブライ語: מזרחים)は主に中東・カフカス以東に住むユダヤ人)は少数派である。[しかし、1970年代から1980年代にかけて、軍事政権</p>

	の弾圧から逃れるために多くのユダヤ人がイスラエル、西ヨーロッパ（特にスペイン）、北米に移住した／アルゼンチンのユダヤ人人口はラテンアメリカで最大、アメリカ大陸で第3位、イスラエル以外では世界第7位である。
	Jews in Argentina, 1860-2015, by AMIA Jewish Community in Argentina

➤ Argentine Jews in Israel	
◆	<p>イスラエルにおけるアルゼンチン系ユダヤ人</p> <p>「イスラエルにいるアルゼンチン系ユダヤ人とは、アルゼンチン系ユダヤ人コミュニティの移民とその子孫であり、現在イスラエル国内に居住し、同国最大のラテンアメリカ系ユダヤ人グループである。イスラエルへのアルゼンチン系ユダヤ人の移民は、昔も今も、ラテンアメリカからの移民の流れの中で最大かつ最も重要なものである。なぜなら、アルゼンチンには世界最大級のユダヤ人社会があり、アメリカ大陸ではアメリカ、カナダに次いで3番目、世界では7番目に大きいからである。このため、多くのユダヤ系アルゼンチン人は帰還法によってアリヤを果たし、イスラエル市民となることができる。イスラエルのアルゼンチン人コミュニティは約5万人だが、7万人とする推定もあり、国内で最も急速に成長しているグループのひとつとなっている。」</p>
	https://navymule9.sakura.ne.jp/jewinargentina.html

イスラエルのアルゼンチン人

- Clalin **解放されたアルゼンチン人質** 2025年2月16日
アルゼンチン人質のイアイル・ホルンと、ハマスによって解放された彼の母親との感動的な再会の抱擁
https://www.clarin.com/mundo/emotivo-abrazo-reencuentro-rehen-argentino-iair-horn-madre-liberado-hamas_0_bCwGnlf9RE.html
- Clalin **ハマスは、人質リストに載っているアルゼンチン人の一人、ヤイル・ホーンを解放**
https://www.clarin.com/mundo/hamas-puso-libertad-iair-horn-argentinos-figuraba-listado-rehenes_0_KjTTGAiA8c.html
- **Ukrinform** 15.06.2024
アルゼンチンは平和の価値を認識しており、ウクライナを際限なく支持する = ミレイ大統領
<https://www.ukrinform.jp/rubric-politics/3875354-aruzenchnha-ping-heno-si-zhiwo-ren-shishiteoriukurainawo-ji-xiannaku-zhi-chisurumirei-da-tong-ling.html>